

注意 学部名と受験番号及び氏名を記入せよ。

国語解答用紙(全二枚) その一

学部名 () 学部
受験番号

氏名

--	--	--	--	--	--

集計点

--

問一

①	ソウチ
装置	
②	ジュウシユン
従順	
③	漢
つぶ	
④	大氾濫
はいはんらん	
⑤	ボウキヤク
忘却	

得点

問二

学ぶとは、記憶力に基づいて二つ以上の対象を比較して、その間にある知らない対象に気が付くそれへの知的欲求から始まるという二こと。

60

問三

近代以降、学校や家庭では、問題を排除するために知識を一方的に教え、知的欲求に基いて自発的に学ぶ本来のあり方からかけ離れてしまつたといふこと。

80

問四

科学が真理の探求であるのに対して、技術の再現可能性を高めることが目的である。のと同様に、アトは個人による美の探求・発見を指向するのに対して、美術は必ずある美の再現性を極めようとする点で異なる。

100

問五

作者は、時代や世界に對する独自の視点で作品を制作し、観客の反応を頼りに自分の作品を「発見する」。観客は、自分の作品と「前」の作品との間に「ある差異」について「気づく」と「初めて」その作品を「了」して「気付け」る。この「公」の場での「根源的」な「問いかけ」を「可能にするもの」である。

150

--

--

--

--

注意 学部名と受験番号及び氏名を記入せよ。

国語解答用紙 (全二枚) その二

学部名
() 学部
受験番号

氏名

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

集計点

--

二

問一

A

不満を述べ申しあげることにはできないうで

B

ご巡視なさろうとするので

C

どうして不都合でございましょうか、いや不都合ではありません。

法皇様が不機嫌なご様子であるならば、この私寛快はどんな処罰もうけましょう(が)。

問三

寛快の訴えを奉行人は即座に認め、今後も快

米に問題があれば訴え出てよいと丁寧に言いそれに納得したから。

問四

これまでには役人の不当な行いにもただ従うし

かなかったが、寛快が理路整然と異議を唱えたおかげで、以後、役人たちが僧たちに配慮して供米を下げ渡すようになったから。

三

問一

A

いかん

イ

もし

問二

きっと邪鬼は人の行いの善悪に関係ないのでしよう。

問三

ゆゑにいまだおそるるをまぬかれず。

問四

人が邪鬼を恐れてしまうのは、自分の心が平くないからである。

問五

幽霊を恐れるのは自分の心が原因であり、平生の素行が天地方物を貫く根本原理と合致していれば恐れるものはないと考えるから。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--